

2-(3) 「ひとり親家庭等ガイドブック」を作成しました

1. 背景・目的

背景

①岐阜市のひとり親世帯 3,619世帯 (H27 国勢調査)

☞ 18歳未満の子どもがいる37,384世帯の10世帯に1世帯の割合

②ひとり親家庭の生活課題

☞ 非正規雇用が多く、**経済状況が厳しい**世帯が多い

☞ 育児や家事、仕事などの**負担を独りで抱えながら生活**

真に必要な**サービスや制度に関する情報を容易に入手できる環境**にない

☞ 経済面や時間的に余裕がない中、子どもの健全育成や適切な学習環境を整えることが困難な家庭が多い

目的

ひとり親家庭それぞれのニーズに即した支援サービスや制度に関する情報を、**タイムリーかつ確実に**入手しやすくし、生活基盤の確立、子育て環境の向上、就業促進など**自立支援の強化**を図る。



その方策として…

ひとり親家庭等が利用できる支援サービスや制度に特化した情報を、**オールインワン**にまとめた「ひとり親家庭等ガイドブック」を作成。

2. 掲載内容

ひとり親家庭が知りたい内容を9種類のカテゴリーごとに編成

	種 類	概 要
1	相談窓口	育児や生活上の悩み、養育費や面会交流等に関する相談
2	手当・助成	児童扶養手当、医療費助成、遺族年金、各種割引制度等
3	住居	母子・父子世帯向け住宅、母子生活支援施設等
4	仕事	就業相談、資格取得中の給付制度等
5	保育援助等	乳幼児の預け施設、一時預かり事業、放課後児童クラブ等
6	産後ケア	産後の心身ケアのためのサポート
7	子どもの学費	幼稚園保育料補助、小中学校就学援助、給付型奨学金等
8	貸付	事業開始や転居費用、子どもの修学資金等の貸付制度
9	学習支援	家庭訪問型、集合型の学習支援事業

3. ガイドブックの特徴

- (1) バッグ等で持ち運びし易いA5サイズ
- (2) 性別を問わず親しみやすいポップなデザイン
- (3) 最新の情報を入手できるよう**QRコードを多用**
- (4) 子どものライフステージに応じたサービスの
一覧やカテゴリーごとに検索できる見出し付き



4. 配布・周知方法

- 【配布時期】 1月8日（火）から配布開始
- 【作成部数】 6,000部
- 【配布場所】 ・子ども支援課、エールぎふ、市民課・各事務所、福祉医療課、
各保健センター、児童館などの公共施設
・主任児童委員、岐阜市母子寡婦福祉連合会、
各種子育て支援団体などの関係団体
- 【広報周知】 **広報ぎふ（1月15日号）**、市のホームページへの掲載